

ごとう通信

第 212 号

平成 30 年 8 月 1 日

は人間が作っているということ
かもしれない。

今回の西日本の災害では僕の
故郷の広島も甚大な被害があり

ました。これまででも多くの地域
で多くの自然災害はありましたが、

その共通点は「まさかこの地域でこ
んなことが起こるなんて」。

実は広島県民の気持ちはよくわか
ります。瀬戸内気候というのは雨が
少ないことが特徴ですから、雨の害
なんて想像していません。もし、
自分が実家において避難勧告とか出て
も非難しなかったかもしれないあ
と思えます。しかも今回、自然災害で
自分の住んでいた町が全国ニュース
になるなんて想像だにしません
でした。

日本全国、自然災害が来ない地域
はありません。嫌なことですが、その



今年は大変な夏になってしまいま
したね。まさかの暑さ、まさかの水害
などなど、「かつてない」夏です。も
ちろん東京でもかなりの暑さでした。
訪問診療を長くやっているので夏の
暑さは体感してはいますが、暑さの種
類が変わった気がします。これまで
も猛暑の夏もあったのですが、不快
度は格段に上がっている気がします。
先日も新しくできた高層ビルを見上
げてみたら窓は完全に締め切られ、

中は完全エアコン状
態。その暑さは外に流
れているんだらうな
あと思いました。そう
考えると、不快な暑さ

心づもりだけは必要です。

とにかく8月、多少暑くていいの
で平穏な夏に戻ってほしいですね。

くちビルディング

皆さんの中で「くちビルディング
選手権」という名前を聞いたことが
ある人はいないでしょう。まだまだ
数年の取り組みながらとても注目さ
れているものです。「くちビルディン
グ」とは「ボディビル」から来た造
語で、まさに口の周囲を鍛えるとい
うことです。「くちビルディング選手
権」とは、食べたり飲んだり笑ったり
する口を鍛えるための本格的な競技
なのです。とは言え、子供から大人ま
で参加でき、競技中はみんなで盛り
上がり、ひいては地域のコミュニ